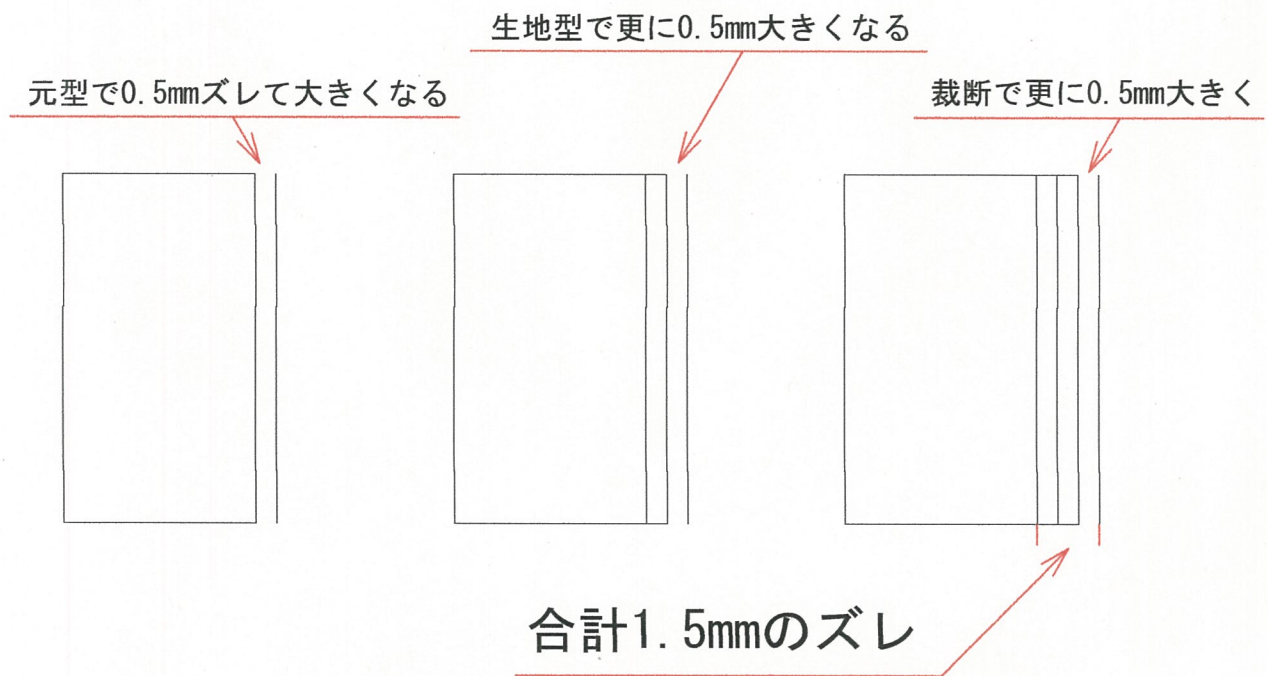


【小物を上手に作る大事なポイント】

小物のアイテムを作っていると
少しのズレが大きなトラブルになることがあります

[例]



もし貼り合わせる方を0.5mmずつ小さく
切ってしまうと合計3mmのズレになります
『0.5mmも積もれば山となる』 のでご注意ください

そこで

失敗の少ない型紙をつくる為に

- ①型紙は【左右対称】か【四方対称】で作りましょう
- ②型紙を正しく切る為に必ず【紙定規】を使いましょう

【左右対称】と【四方対称】

左右対称と四方対称の型紙の作り方を
丁寧に解説した動画をご用意していますので
下記の【QRコード】よりご確認ください

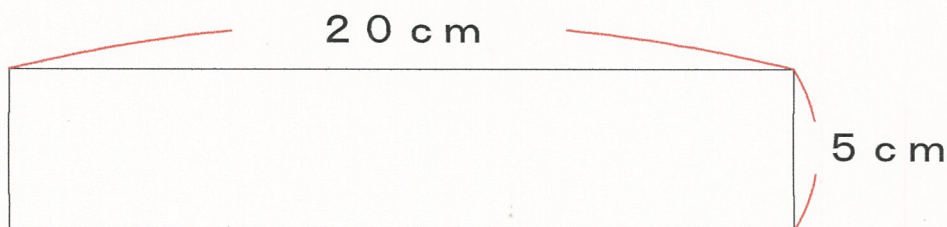


お家でできる『左右対称』



お家でできる『四方対称』

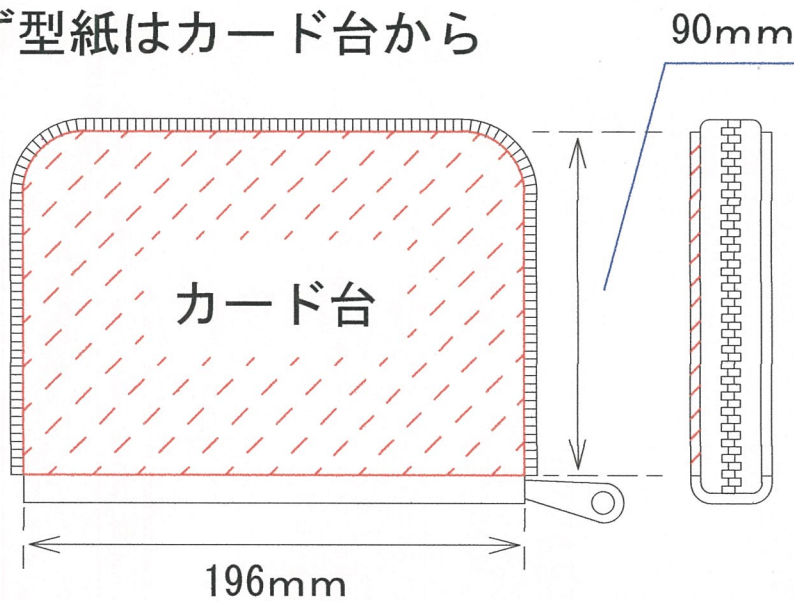
【紙定規】は5 cm × 20 cm の厚紙で、
角が直角のものを用意する



使い方は、型紙に切り込みを入れる時に
まず紙定規に正しく切り込みを入れてから、
その紙定規を使って型紙に切り込みを入れるコトで
何度でも正しい位置に切り込みを入れれる

【 カード台元型 】

まず型紙はカード台から

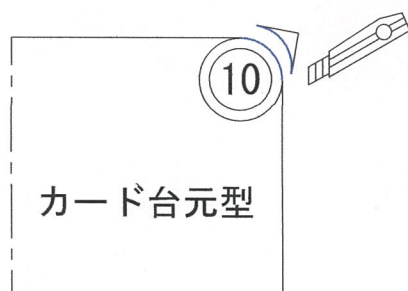
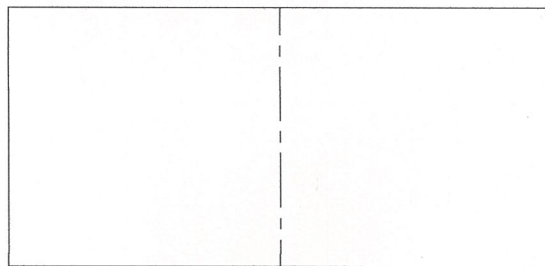


カード台は輪になる
部分を除く平らな所

財布の型紙は始めに【カード台元型】から作ります
図の部分を正確に切り出すイメージです
(今回のカード台の横幅は196mm 縦幅は90mmです)

1、カード台元型の作成

まず左右対称の型紙を横幅196mm縦幅90mmに切り出す



紙を二つ折りにして1つの
角を10円硬貨のカーブに
合わせてカットする

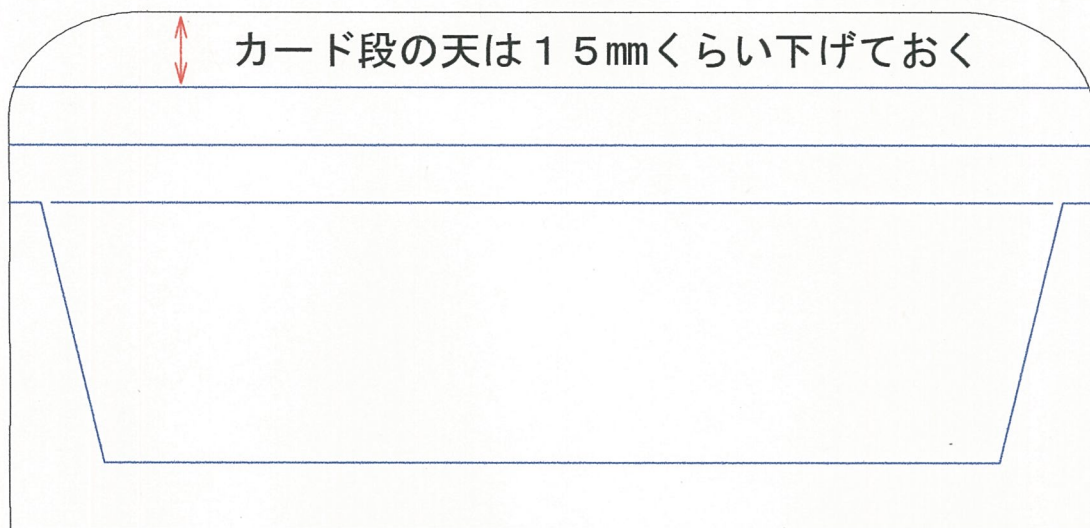
【 カード段とカード前 】

2、カード段元型とカード前元型の作成

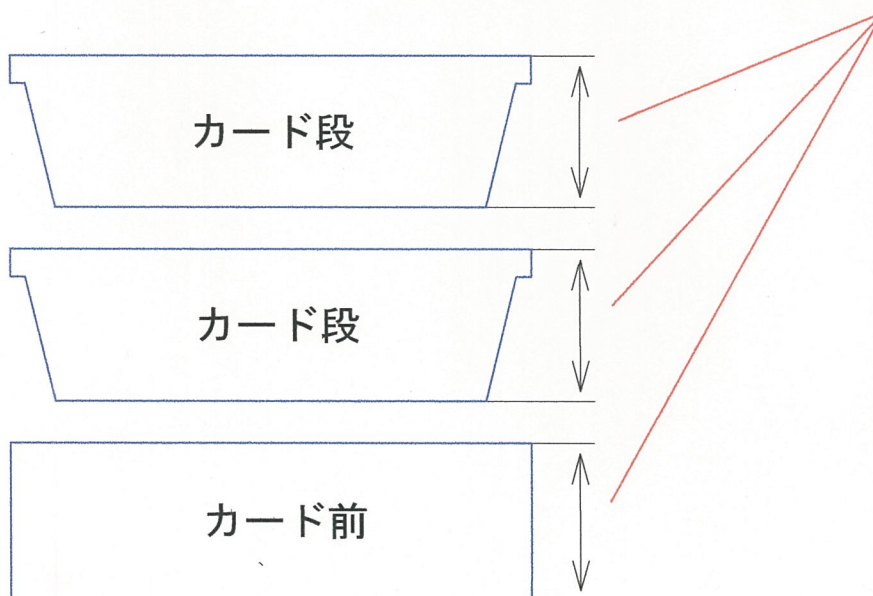
○カード台元型に「カード段」と「カード前」の線を書く

- ・ カードを入れる段を何段にするか
- ・ 段と段の間隔を何mmにするか

注意点を参考にしながら自由に書いてみる



カード段とカード前の縦幅は同じになる



- ・ 今回の段と段の間隔は10mm、段の縦幅は55mmです

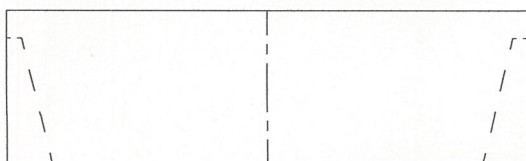
【 カード段とカード前 】

- カード段元型とカード前元型を切り出す

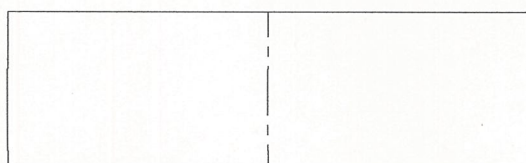
どちらも左右対称で作る

横幅はカード台と同じ 196mm で作成

カード段元型

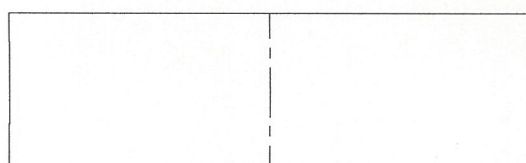
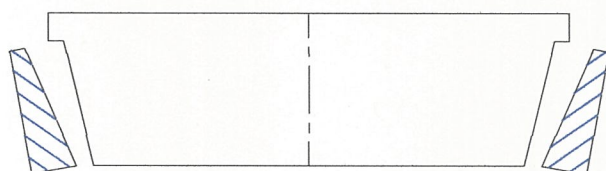


カード前元型



縦幅は今回 55mm で作成

カード段元型は図の様にカットして完成



カード前元型はそのまま完成

